

IPCCレポートコミュニケーター事業の紹介

～最新・公正な知識の体得/セミナー実施など
伝える力がある話者の派遣にご活用を！～

1

環境省地球環境局地球温暖化対策課国民生活対策室

荻田健太郎

-目次-

1. そもそもIPCCって？
2. IPCC AR5ってナニ？
3. 事業の概要
4. 活用の幅
5. コミュニケーターを呼ぶ！
6. コミュニケーターになる！
7. まとめ



1. そもそもIPCCって？

正式名は

気候変動に関する政府間パネル

(Intergovernmental Panel on Climate Change)

- ✓ 1988年に世界気象機関(WMO)と国連環境計画(UNEP)により設立
- ✓ 世界中の科学者による気候変動の原因や影響等の論文について、検討し評価する国際機関(参加国195か国)
- ✓ 政治的な判断をしない

だから、
正確で公正！

要するに
2015.12時点で
最新の報告！

2. IPCC AR5ってナニ？

気候変動に関する評価対象となる分野で大別された3つの作業部会の報告書からなる。2013年～2014年に公表。

①第1作業部会報告書

気候システムと気候変動の
自然科学的根拠について
の評価

②第2作業部会報告書

気候変動に対する
社会経済と自然システムの
脆弱性、気候変動の影響、
適応策の評価

③第3作業部会報告書

温室効果ガスの
排出削減など気候変動の
緩和策の評価

評価の対象

人為起源による気候変動、影響、適応、緩和策
≡人の活動で起こる温暖化の影響とその対策！

評価の見地

科学的、技術的、社会経済学的な見地から
包括的に評価
≡バランスよく見るから公正！

3. 事業の概要

目的

低炭素社会にふさわしいライフスタイルへの変革。
特にCO2排出量の増加が著しい家庭及び業務その他
部門の排出削減。≡危機意識を伝え、エコに関心を持ってもらう

概要

IPCC第5次評価報告書の気候変動に関する最新の知識を一般の方に伝える伝道師として、“IPCCリポートコミュニケーター”を養成し、その活動を支援する事業。
人から人への伝達により、より広範に気候変動への理解醸成、さらには低炭素社会にふさわしいライフスタイルへの変革と、低炭素社会の基盤構築を図る。
≡伝えるなら正しくて魅力的に、人から人の伝道で

主体

環境省地球環境局地球温暖化対策課国民生活対策室
≡まずはWEBでIPCCを検索ください！

4. 活用の幅

- ✓ セミナー・講演・研修等の様々なニーズの気候変動の今を伝える場に、IPCCリポートコミュニケーターの出張対応もOK。



一般向けプログラム・子供向けプログラム等、聞き手に応じて
様々なカスタマイズされたプログラムで対応できます。

≡ 子供に・学生に・セミナーに、目的に合わせオーダーにお応えします！

5. コミュニケーターを呼ぶ！

✓ IPCCリポートコミュニケーターのウェブサイトからセミナーを依頼できます。

※コミュニケーター派遣に関する経費、謝礼は依頼者の負担となります。

🏠 > IPCCリポート コミュニケーターの紹介



- 🔔 IPCC AR5の警鐘
- 👤 IPCCリポート コミュニケーターとは
- 📈 気候変動の今
- 📝 IPCCリポート コミュニケーター 登録申請
- 👥 IPCCリポート コミュニケーター 活動紹介
- 🏠 IPCCリポート コミュニケーターの紹介**
- 📖 ライブラリー

プライバシーポリシー

ツイート

Copyright © Fun to Share committee & Ministry of the Environment. All right Reserved

IPCCリポート コミュニケーター一覧

コミュニケーターへのセミナー依頼について

気候変動に関するセミナーや講演会、イベント等を計画している方。
IPCCリポート コミュニケーターが直接うかがって、気候変動に関する最新情報をお話しをいたします。

IPCCリポート コミュニケーターへのセミナー、講演のご依頼は、下記、依頼フォーマットに必要事項をご記入の上、IPCCリポート コミュニケーター事務局までお送り下さい。

【ご依頼上の注意点】
※コミュニケーター派遣に関する経費、謝礼はご依頼主様のご負担となります。
※派遣コミュニケーター決定後のセミナー内容などの各種調整は、依頼者、コミュニケーター間で直接行って頂くことになります。
IPCCリポート コミュニケーター事務局は、コミュニケーターのご紹介まで、となりますのでご了承ください。
※スケジュール、条件等により、ご希望に添いかねる場合がございますことを予めご了承ください。
※依頼主様とコミュニケーター間でのトラブルに関しては、依頼主様、コミュニケーター双方に対し、事務局は一切の責任を負いかねますことを予めご了承ください。

■ IPCCリポート コミュニケーター・セミナー依頼フォーマットダウンロード【ご依頼上の注意点】を読み、ご了承頂いた場合はチェックボックスをチェックの上、依頼フォーマットをダウンロードしてください。

【ご依頼上の注意点】を了承しました。

▶ IPCCリポート コミュニケーターセミナー依頼フォーマット

このボタンをクリックして下さい。依頼フォーマットのダウンロードが始まります。

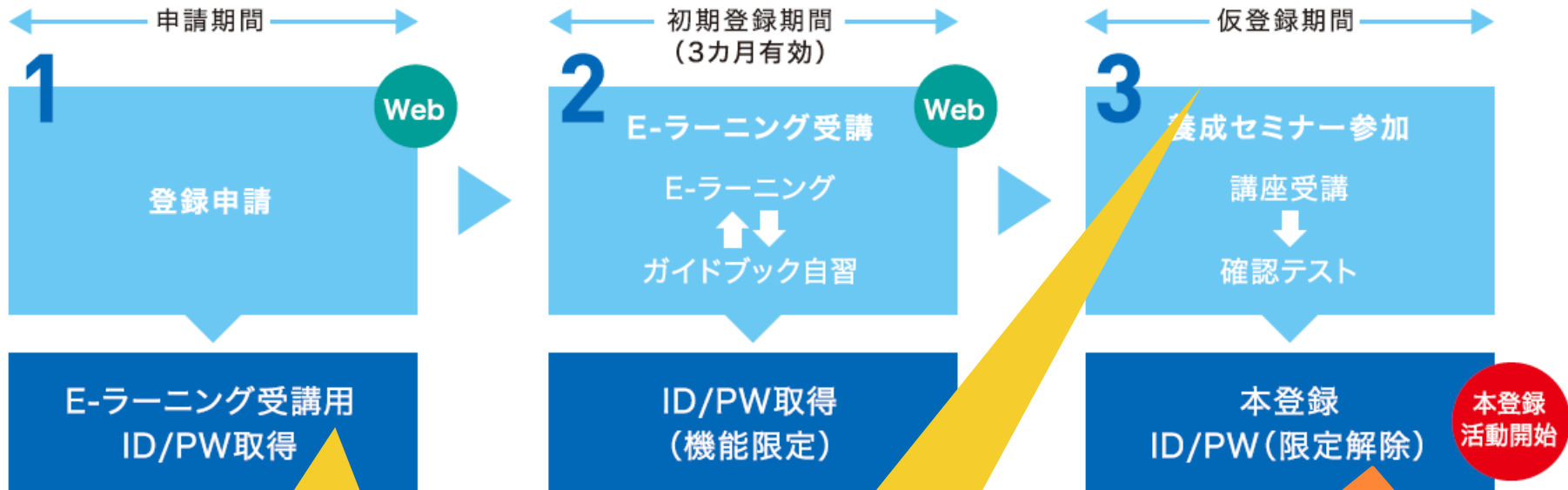
6. コミュニケーターになる！

- ✓ 現在、環境省では、コミュニケーターの拡大を図っています。興味のある方は、登録をご検討下さい。

登録の流れ

登録の詳細については、
IPCCレポート コミュニケーター・ウェブサイトをご覧ください。

2015年10月
登録受付開始



知識体得の場
IPCC AR5の知見に基づき出題。全40問中80%以上正解で合格

伝え方を学ぶ場
各都道府県にて実施。各会場人数枠がございますのでお申し込みはお早めに！

AR5に関する最新情報を含む各種ツール、AR5の理解度を確認する学習プログラム等が利用可能に！

7. まとめ

①IPCC AR5

2015.12現在で最新で公正な地球温暖化の知識と、対策の根拠

②IPCCレポートコミュニケーターどう使う

自分になるもよし、伝え手として呼ぶもよし



まずは、健全な危機意識を持っていただくためにも、
正しく危機意識を伝える事。

自分事化し、施策に協力いただくために当事業をご活用ください！

IPCCレポートコミュニケーターにご興味をお持ちいただけたら…
チラシをお持ちください・WEBで検索してみてください！



御静聴・ご講話機会を本当に有難うございました。

